

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場はCOPOM声明文への思惑に振られながらレアル安となる展開でした。朝方は利上げ幅予想が割れていたCOPOMで50bpsの利上げが決定されたことから前日比レアル高の2.34台後半から始まりました。しかし、同時に公表された声明文は利上げペース鈍化を示唆するものとの解釈が広がったためレアル買いは続かず、急速にレアルは売られて一時2.37台後半で取引されました。その後、声明文解釈への様々な思惑から2.35台に切り返す局面もありましたが、利上げが終了するとレアル買いの要因が減るとの懸念からレアル売り圧力は残り、結局2.36台前半で引けています。

昨日はマーケットオープン直後こそ50bps利上げを受けてレアルが買われましたが瞬間的な動きに終わりました。金利水準自体は2桁の大台に乗せており他国と比較すれば圧倒していますが、それをもってしても投資拡大期待が盛り上がり資金流入が増えるというコンセンサスには至っていないことが感じられます。経常赤字・高インフレ・財政悪化等の経済ファンダメンタル諸条件に根強く懸念が残っているため投資家の信認は回復していないままです。債券王と言われるビル・グロス率いるピムコもブラジルはもはや同社が選好する新興市場ではないとコメントして匙を投げました。政府の匿名筋のコメントとしても今年第3QにはIPCAが6.5%の目標上限に近づくとの見通しが報道されており、唯一改善傾向が表れていたはずのインフレにも不透明感が漂います。

マーケットデータ

Indicator	Unit	1月15日	1月16日	前日比	12月16日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	44,32	44,19	-0,13	44,24	-0,05
USD / BRL Spot	BRL	2,3594	2,3614	+0,0020	2,3284	+0,0330
USD / JPY Spot	JPY	104,56	104,35	-0,21	103,02	+1,33
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	50.105	49.696	-409	50.280	-584
CDS Brazil 5yrs (クレディットデフォルトスワップ)	bps	196,0	198,5	+2,5	181,0	+17,5
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	12,80	12,84	+0,04	12,47	+0,37
DI Future Oct14 (金利先物)	%	10,60	10,80	+0,20	10,32	+0,48
3 Months US Dollar Libor	%	0,238	0,236	-0,002	0,243	-0,007
CRB Index (国際商品指数)	Index	277,8	278,4	+0,6	280,5	-2,1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

